

# 川崎町の資源をいかす会 事務局だより

NPO法人 川崎町の資源をいかす会

第41号（平成29年6月発行 不定期）

## 平成29年度 第11回通常総会開催報告



夏かと思われるほどに気温が上昇した晴天の中、5月21日（日）午前10時から、特定非営利活動法人川崎町の資源をいかす会の第11回通常総会が、川崎町の公民館3階ホールにて開催されました。

出席者は25名と少なかったものの、委任状により表決権を行使した会員が91名おり、定款第27条の総会成立に必要な数に達し、総会は成立しました。

議長には加藤渉副理事長が満場一致で選任され、議事録署名人には川崎清次理事と山本雅昭理事が選任され、議長は両氏の快諾を得て委嘱しました。

### 審議事項

第1号議案 平成28年度事業報告および収支決算報告

第2号議案 平成29年度事業計画(案)および収支予算(案)

第3号議案 ミニ水力発電所建設基金の設立について

その他

審議の結果、第1号議案は提案の通り承認されました。監査についても適正に処理されている旨報告がありました。

第2号議案、第3号議案も提案通り承認されました。

その他：新入会員の参加者も居られたため、全員で自己紹介をして総会を終了しました。

## 平成29年度「春を食うかい」開催報告

総会終了後、午前11時30分から川崎町公民館において「春を食うかい」が開催され、今年は18名の参加者がありました。

毎年、通常総会後に開催されているこのイベントは、川崎町の「技の匠」でそば打ち名人の大宮忠明副理事長による、川崎産そば粉を使った、打ちたて、茹でたてのおいしい蕎麦と山菜の天ぷらがいただけると、大変人気です。



里ではすでに旬を過ぎた山菜を探して、自ら深山に分け入りタラの芽やコシアブラなどを採り、天ぷらに揚げてくれました。皆さん大いに満足されてお帰りになりました。大宮さん本当にごちそうさまでした。

## 川崎－仙台薪ストーブの会年間予定表

定例会は毎月第2日曜日（8月および1月は休み）で、腹帯集会場に午前9時30分集合です。

現地活動終了は午後3時で、再度集会場に集合しキモチ又は相当分の薪をもらって解散します。

作業のしやすい服装で参加してください。昼食・飲み物等は各自持参です。（但し、午前中のみ参加の場合昼食は自由）

月に1回定例会とは別に「B作業活動日」を日曜日に設けました。各活動に参加の際は必ず事務局まで連絡してください。定例行事等に変更がある場合は参加連絡者のみにお知らせします。

「B作業活動日」は、直接現地に午前9時30分に集合してください。なお、参加者の代表は入山届けを提出してください。B作業終了後にA作業を行なう方は入山料を免除しますが、入山届けには一緒にA作業実施の記載および薪で持ち帰った旨を記載のこと。また、作業内容はあくまでも予定なので変更になる場合があります。作業内容は当日担当者があらためて説明します。上記以外に入山する場合は必ず2名以上で活動することを義務付けていますので守ってください。

当会の活動は自己責任で行うことになっています。「NPO法人川崎町の資源をいかす会」としては事故等について一切責任を負いません。怪我などには十分注意して活動してください。B作業参加者は傷害保険に加入しますが、今年度は保険料充当費用として、入山1回につき0.25キモチを負担していただいています。

定例会				B作業			
月	日	活動内容	集合場所・活動場所	水曜日	土曜日	日曜日	作業内容
6月	11(日)	山道の普請 玉伐り・薪割り	腹帯分館・現地	7(水) 28(水)	17(土)	25(日) 第4日曜	刈払い・玉伐り・薪割り 薪棚の製作・整備
7月	9(日)	柴木の整理 現地の整理 玉伐り・薪割り	腹帯分館・現地	5(水) 26(水)	15(土)	27(日) 第4日曜	玉伐り・薪割り 薪棚の製作・整備
8月		<b>お休み</b>		2(水) 23(水)	19(土)	28(日) 第4日曜	薪棚の製作・整備
9月	10(日)	後期実施計画の具体化 現地整理	腹帯分館・現地	6(水) 27(水)	16(土)	24(日) 第4日曜	薪棚の製作・整備
10月	8(日)	入山・B作業 イベント(予定)	腹帯分館・現地	4(水) 25(水)	21(土)	29(日) 第5日曜	薪棚の製作・整備 伐倒・玉伐り
11月	12(日)	入山・伐倒・玉伐り・ 搬出・薪割り	腹帯分館・現地	1(水) 22(水)	18(土)	26(日) 第4日曜	伐倒・玉伐り他 伐倒
12月	10(日)	入山・伐倒・玉伐り・ 搬出・薪割り	腹帯分館・現地	6(水) 27(水)	16(土)	24(日) 第4日曜	伐倒
1月		<b>お休み</b>		3(水) 24(水)	20(土)	28(日) 第4日曜	伐倒
2月	11(日)	入山・伐倒・玉伐り・ 搬出・薪割り	腹帯分館・現地	7(水) 28(水)	17(土)	25(日) 第4日曜	伐倒
3月	11(日)	入山・伐倒・玉伐り・ 搬出・薪割り	腹帯分館・現地	7(水) 28(水)	17(土)	25(日) 第4日曜	伐倒 玉伐り・搬出

## ミニ水力発電グループの活動案内

ミニ水力発電グループでは毎月1回、定例会を開催しています。

どなたでも参加できます。電気や土木に詳しい方、木工・日曜大工が趣味の方など是非お越しください。

月	開催日	時間	備考
4月～11月	第2木曜日	13:30～15:00	定例会 ぱびハウス研修所
12月	7日(第1木曜日)	17:00～19:00	クリスマス会 ぱびハウスレストラン
1月～3月	休会		

## 「いかす会ミニ水力基金」設置のご案内

「NPO法人 川崎町の資源をいかす会」では、100年後には『食とエネルギーの100%自給』を掲げて、化石燃料に頼らない生活に向けた活動を続けています。2011年には東日本大震災を経験しました。それ以来、自然豊かな川崎町の小川や用水路など、環境に負荷をかけないクリーンで再生可能なエネルギーの活用に取り組んでいます。2013年には川崎病院近くの蟹沢用水路に第1号発電所（川崎町北原発電所：出力270W）を設置し、森林組合と「ぱびハウス」の防犯灯を灯しております。また年末年始はイルミネーションを点灯し、川崎町の風物詩として町民に親しまれております。



今後、売電できる規模の発電所を建設し、電気エネルギーの自給率を少しでも高めることを目指しますが、発電と同時に観光資源の一つになればとも考え、水車を生活圏の中に溶け込んだ観光スポット（水車めぐりや水車で挽いた川崎産のそばの提供など）としても整備する計画です。現在、第2号発電所（粉挽き水車兼用）設置に向けて、川崎町の協力を仰ぎつつ、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク（MELON）と連携しながら計画を進めています。今年度は支援の拡大を目指し、会員ほか広く賛同者を募ってできるだけ早い実現に向けて【ミニ水力発電所建設基金】を設置することといたしました。



より多くご協力賜りますようお願い申し上げます。

### 基金の概要

基金の名称	特定非営利活動法人川崎町の資源をいかす会ミニ水力発電所建設基金 略称「いかす会ミニ水力基金」		
基金の目的	再生可能エネルギーを活用した水車のある町づくりを推進することを目的に、水車建設の資金として		
募集金額	1口1,000円 募集目標金額5百万円（水車設置工事費相当額）		
募集期間	第一次募集 2017年6月1日～2017年8月31日		
第2発電所 計画概要			<ul style="list-style-type: none"> <li>水車の直径3.1m</li> <li>発電最大0.42kw</li> <li>挽き臼：1基（そば粉用）</li> <li>搗き臼：1基（精米、製粉）</li> </ul>
申し込み	いかす会事務局 電話・FAX 0224-87-2270 Mail : <a href="mailto:k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp">k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp</a> HP : <a href="https://www.kawasaki-shigen.jp/">https://www.kawasaki-shigen.jp/</a>		
振込口座	七十七銀行 川崎支店 普通預金 口座番号 5002405 名義「いかす会ミニ水力基金」 ゆうちょ銀行川崎支店 振替口座 口座番号 手続き中 名義「いかす会ミニ水力基金」		



## 石と粘土で築き上げる「白炭窯」移築のご案内

### 前回築窯時の様子



どの石をどこに使うか見定めます。



壁が立ち上がりました。



周囲を石と土でしっかり押さえると完成です。

めったに経験できないイベントです。

笹谷の白炭窯を川崎インターチェンジ近くに移築することとしました。

その過程を会員のみんで体験し、石窯づくりの技を伝承していきましょう。

まず、既存の笹谷の白炭窯を解体し、匠の説明を受けながら窯の構造を勉強します。

つぎに、解体した窯の石など主要な材料を新しい窯場に運搬し、解体前の白炭窯と同じになるように再築窯して一連の流れを勉強します。

実際の作業のうち要の部分は、匠の指導の下で技を受け継いだ炭焼き経験者が行い、会員の皆さんは地固めや粘土混練などの補助作業を手伝ってください。

窯に火を入れ、翌日真っ赤に焼けている炭を出すときは感激です。たくさんの方が体験して下さるようご案内いたします。



窯から出したばかりの真っ赤な炭

実施日は7月28日(金)～30日(日)を予定しています。

名人の伝統的技術に触れ、その素晴らしさを実感してください。自ら実践し技術を習得して炭焼きを体験したい人や、少しでも興味のある方を対象に実施しますので、是非御連絡下さい。スケジュール、集合場所や時間等の詳細は後日連絡します。

連絡は 川崎町の資源をいかす会 事務局まで

川崎町大字前川字六方山3-225

電話&FAX 0224-87-2270

メール [k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp](mailto:k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp)



今回の移築場所